

2018年7月10日

報道関係者各位

★最先端の研究を体験し、科学のおもしろさを感じるプログラム★

中学生対象の遺伝子検査体験プログラムを実施します

謹啓 時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は格別のお引き立てを賜り、ありがたく厚く御礼申し上げます。岐阜医療科学大学（岐阜県関市・学長 間野忠明）は10月20日（土）、学内において中学生を対象とした体験プログラム「**遺伝子検査をやってみよう!**」を実施します。このプログラムは、細胞から取り出したある特定の遺伝子を培養し、その遺伝子が体内でどのような役割を持っているのかを本学の教員による講義と実習を通じて考えることで、科学のおもしろさを中学生にわかりやすく伝えることを目的としています。

このプログラムは日本学術振興会主催の「ひらめき★ときめきサイエンス ～ようこそ大学の研究室へ～」に採択されたプログラムであり、科研費を使用して行った本学教員の最先端の研究成果に中学生が触れ、科学のおもしろさ・難しさ・不思議さを感じてもらうことを目的としているものです。

つきましては報道関係者の皆様に公開致しますので、ご多忙とは存じますが、是非ともご取材を賜りたくご案内申し上げます。

謹白

記

- 日時：2018年10月20日（土） 9：00～16：00
- 場所：岐阜医療科学大学 岐阜県関市市平賀字長峰 795-1
- プログラム名：遺伝子検査をやってみよう!
- 対象：中学生
- 担当教授：保健科学部臨床検査学科 准教授 永井 慎

以上

(在学生による遺伝子検査の様子)



【この件に関するお問い合わせ先】

岐阜医療科学大学 入試広報課（担当：宮川）

〒501-3892 岐阜県関市市平賀字長峰 795-1

Tel：0575-22-9401 Fax：0575-23-0884

E-mail: gumsk@u-gifu-ms.ac.jp